

三本木中学校の改築は

全面改築も視野に検討



田中 重光
(市民・共働クラブ)

動場は、いずれも築四十年以上経過し、老朽化が目立っています。また、耐震診断の結果、耐震補強工事をする場合は、ほぼ全校舎に及ぶことから、費用対効果の点からも全面改築も視野に入れ検討する必要がありますと考えています。



老朽化が目立つ三本木中学校

駒つこモール整備事業は、さまざまな要因により事業の中止が報告されています。現在の活性化基本計画は平成二十七年までの計画で、第二期計画については今のところ未定ですが、今後地域の方々と協議しながら検討していきたいと考えています。

議員 三本木中学校は、二学期末から三学期始めにかけて、老朽化が原因で暖房設備が故障し、寒さで授業に支障を来した上に、高校受験を控えた生徒の保護者には、生徒の体調管理などで心配をかけた。また、耐震性にも問題があると考えるが、今後の改築計画は、**教育部長** 普通教室棟、管理特別教室棟、屋内運

議員 中心市街地活性化のためには、旧亀屋周辺の整備が必要と考えるが、これまでの経過と今後の計画は。**観光商工部長** 中心市街地活性化基本計画で旧亀屋周辺に計画していた、民間事業者による商業集積等の整備事業、(仮称)

議員 県内社会福祉協議会の職員による不正行為を受け、県で実施した経理事務緊急点検の内容は。**健康福祉部長** 昨年十月から十二月にかけて実施され、債権債務管理、収入支出手続き、印鑑管理等の項目について調査が行われました。

議員 市社会福祉協議会が指摘された事項は。**健康福祉部長** 配食サービス事業の車両を購入する際の手続き、災害用備品のテントと発電機を購入する際の手続きの二点について、改善指導されたとの報告を受けています。



戸 来 伝
(柗の会)

議員 当市活性化の切り札は観光だが、焼山地区と十和田湖地区の活性化にける市長の思いは。

市長 観光振興のためには、十和田湖、奥入瀬の豊かな自然や食文化、アート、自然体験などの観光資源の魅力向上と観光商品の開発に努め、滞在型の観光に取り組むことが必要です。平成二十五年度は、特別枠事業として現代美術館五周年事業及び十和田湖活性化事業を考えています。また、観光資源である花と温泉、アートをテーマに焼山地区活性化基本構想を策定し、総合的な観点から、新たな魅力づくりに取り組みます。

焼山・十和田湖にかける

市長の思いは

特別枠の事業で活性化図る

消防本部の通信指令業務を、十和田消防庁舎内に設置される指令センターに集約し、共同で運用するもので、平成二十八年度の運用開始予定です。各消防本部や各消防署の活動などに変更はありません。通報者の位置情報が瞬時に地図表示されるシステムや車両運用管理装置などの導入により、現場到着までの時間が短縮され、市民の安全、安心が確保されるほか、共同で整備することにより、費用の大幅な節減が図られます。

ハム株式会社には、十和田地区食肉処理事務組合を構成する四市町村で、当地域への立地について要望していますが、具体的な回答は提示されていません。今後、市としても事務組合を構成する市町村という立場において、伊藤ハム株式会社に対し、引き続き粘り強く要望していきたいと考えています。

議員 伊藤ハム誘致の状況は。**市長** 屠畜処理頭数の拡大や高度な衛生管理に対応した食肉センターの整備は、雇用の確保と創出など地域経済活性化に大きく貢献します。伊藤



観光資源の魅力向上を

議員 消防通信指令業務の共同化とは。**総務部長** 上十三地域四